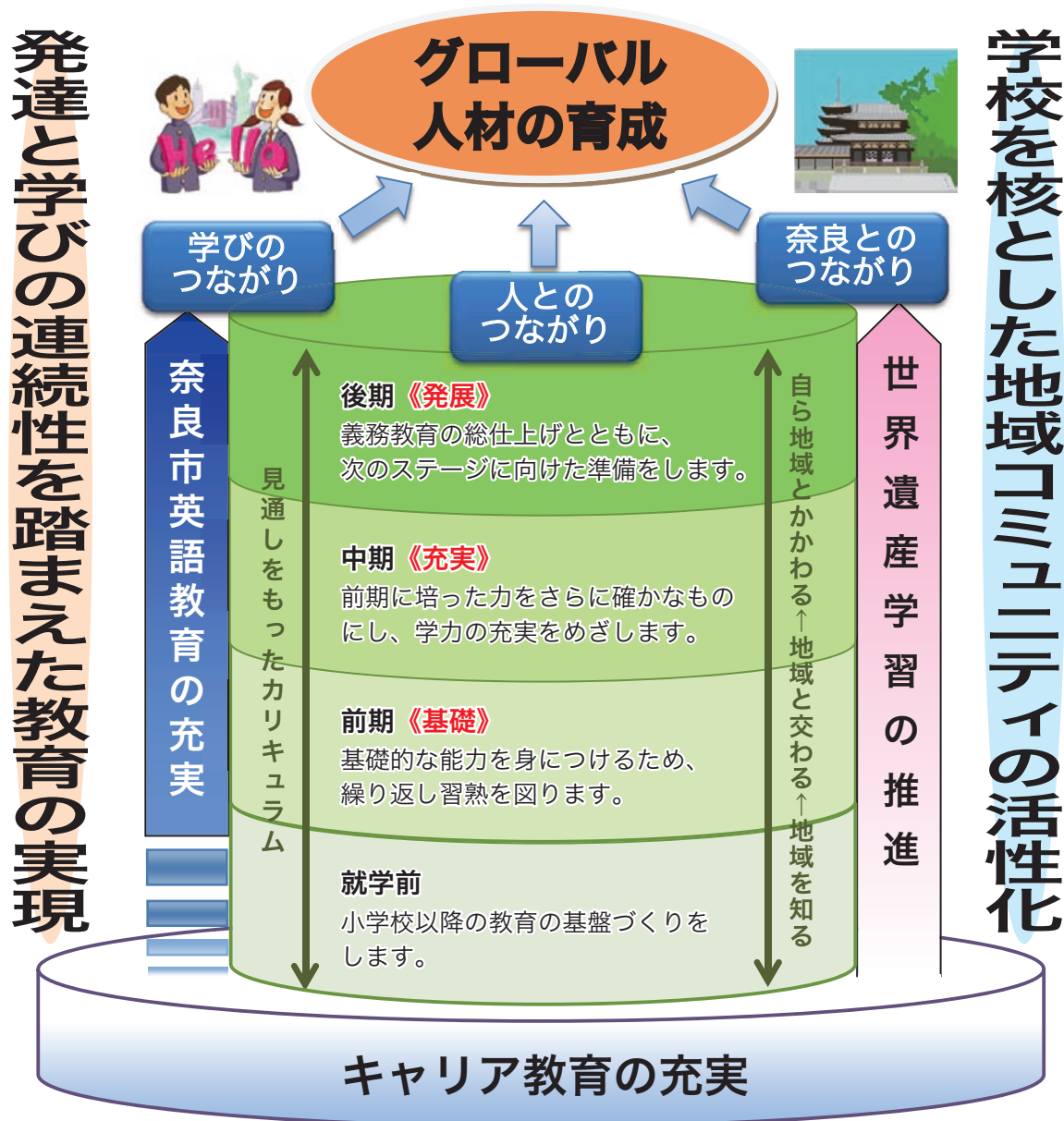


3. キャリア教育を推進するために

(1) 奈良市が進める教育のイメージ図



キャリア教育を進めるには、就学前教育と義務教育9年間を通じた「育ち」と「学び」を意識し、子どもの成長に合わせ、一貫性のある系統的、継続的な指導が必要です。また、奈良市が推進する「世界遺産学習」や「英語教育」との関連も意識し、小中一貫教育を推進する上で子どもたちの各発達段階を「キャリア教育」という視点から見つめ直し、子どもたちのキャリア発達を支えていくことが大切です。キャリア教育の視点から、子どもたちの自立への意欲を向上させるために必要な能力・態度を中学校区で明確にし、各発達段階にふさわしいキャリア形成が図られるような接続や連続性について議論していくことが必要です。